



区長提出議案を可決

令和 8 年度足立区一般会計補正予算（第 2 号）
商店街活動支援事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、予防接種事業、介護保険事務、介護保険特別会計繰出金等を増額するものです。

令和 8 年度足立区一般会計補正予算（第 3 号）
商店街活動支援事業、被保護世帯向けエアコン購入費補助事業を増額するものです。

ほか

令和 8 年第 2 回
定例会のあらまし

第 2 回定例会は、6 月 22 日から 7 月 7 日までの 16 日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつ後、各会派の代表議員、無会派議員が 3 日間に行われた区政全般について質問を行いました。

提出議案について、すべて原案のとおり可決したほか、議員提出議案 1 件を全会一致で可決し、1 件を否決しました。

また、請願・陳情については、41 件を継続審査とし、2 件を不採択しました。

このほか、農業委員会委員 10 名の任命に同意しました。

25 件の区長た。

主な内容

2 面 ● 区政を問う
(各会派代表・一般質問)

6 面 ● 議決結果 (区長提出議案)
● 議決結果 (議員提出議案)
● みなさんからの請願・陳情
● 農業委員会委員の任命に同意
● 意見の分かれた議案

7 面 ● 議席図
● 委員会活動
● 熊本地震義援金を熊本県東京事務所へお届けしました

● 足立区議会
● ジュニアページについて

8 面 ● 議会基本条例 (案) のご意見を募集します

区議会からのお知らせ

令和 8 年 7 月 7 日付で会派構成の変更がありました。
川村みこと議員 ↓ (無会派)
また、同日付で「都民ファースト・無所属の会」が「都民ファーストの会足立区議団」と会派名称を変更しました。

現在の会派構成はこちらです。



議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。

たとえば、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や入学式・卒業式の行事に対し、寄附・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。

また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)やお歳暮・お中元等を贈ることも禁じられています。

なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い・香典があります。

区民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

問う

令和8年6月22日、
23日、24日に開会した
本会議で代表・一般質問
を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、
区政全般について、各
会派を代表して5名の
議員が代表質問を、各
会派及び無会派の7名
の議員が一般質問を行
いました。
以下、その要旨を掲
載します。
なお、2次元バーコー
ドから各質問者の録画
映像をご覧になれます。

足立区議会公明党

若者の夢を応援し、誰一人 取り残さない足立区に!!

公明党 さいの 智恵子 議員



若者の夢と希望を応援する社会へ

【問】 本年4月から「足立区子ども・若者計画」が本格始動した。若者を孤立や犯罪から守り、夢を後押しすることへの区長の決意を伺う。

【区長】 区長就任以来、特に子ども・若者分野の施策充実には力を尽くしてきたと自負している。今後も、課題である居場所づくりや体験・経験の機会充実をポイントとして、施策・事業を強力に推進していく所存である。

東京アプリ活用でSDGs推進を

【問】 真に持続可能な社会の実現には、区民一人ひとりの主体的な意識と行動の変容が不可欠である。「動機付けとして、ポイント付与等のインセンティブが有効である」と昨年の決算特別委員会で質問した際、区は「東京アプリを活用した実施を検討していく」と答弁した。現在までの進捗について伺う。

【政策経営】 決算特別委員会以降、東京アプリに関する情報収集や活用方法の検討を進めてきた。今年度から区市町村の独自事業に東京ポイントの付与が可能となったことを踏まえ、「地域活動や社会貢献活動への参加のきっかけにする」「区の課題解決や多世代が交流できるようなスキームを構築する」といった2つの活用方法を策定した。

来年度からの実施に向け、今年度中に区内高等学校や防災士研修センターと意見交換を行い、新たな資格取得費用の助成制度を企画していく。



高齢者の積極的な外出を支援せよ

【問】 東京都シルバーパスは、住民税非課税世帯等は千円、それ以外の方は1万2千円の負担金となっているが、当区における1万2千円の負担対象者は何人いるのか伺う。

また、近隣自治体では独自の負担軽減措置を実施する動きが広がっているが、当区においても早急に導入すべきではないか。

【高齢者】 区における1万2千円の負担対象者は約3万1千人であり、高齢者の外出支援の

区内商・工・農業へ支援を 扇周辺地区で新たな交通を

公明党 小泉 ひろし 議員



足立の産業を未来へ繋ぐために

【問】 区は、区内中小企業の事業承継等に係る設備投資等に対し対象経費の2分の1を助成している。昨年度の当初予算における助成件数は4件であったが、潜在的な需要があることから、

【産業経済】 昨年度と今年度の

一助となることから、区独自の軽減措置の必要性を鑑み、来年度から先行自治体と同等の補助の実施に向けて検討していく。

② 動画作成に係る委託料への補助上限額について、更なる増額を検討すべきではないか。

③ 東京都持続可能な地域公共交通実現に向けた事業費補助金の活用も検討すべきではないか。

【問】 本年4月1日時点における当区の待機児童数は106人となった。今後、待機児童解消に向けてどのような対策を検討しているのか伺う。

また、区では保育ママが地域の子育て家庭を支えているが、令和10年には約15%の保育ママが定年を迎えると見込まれており、低年齢児童の受け皿の大幅な減少が懸念されている。区は、新たな受け皿についてどのような検討しているのか伺う。

【教育長】 待機児童の多くを占める1歳児を中心に、0歳児、2歳児を含めた対策を検討している。保育ママ定年による受け皿の減少分を含め、小規模保育室や1歳児の緊急保育室を開設する待機児童解消計画を本年9月を目途に策定し、待機児童解消に向け全力で挑む覚悟である。

① 運行事業者や乗降スポットの選定及びスケジューリングを伺う。

② 実証実験開始に向け速やかに住民へ周知すると共に、機運醸成へ新たな交通の愛称を募集する等、取り組むべきではないか。

若者支援の更なる充実を！ 竹の塚を区の北の玄関口に

公明党 くぼた 美幸 議員



若者の声を施策へ反映せよ！

【問】 若者支援を進める上では、行政側や支援機関の視点だけではなく、実際に支援を利用した若者の声を施策に反映しながらブラッシュアップしていくことが重要と考えるがどうか。

【未来】 当事者である若者の意見を聴き、施策に反映していくことは、こども基本法に定められており、本年4月にスタートした区の子ども・若者計画にも明記している。利用者アンケー

竹の塚をシンボリックなまちへ

【問】 竹の塚地域学習センターは老朽化が顕著であり、センター機能の一部を竹ノ塚駅東口駅前に移転すべきと考える。地域に根差した「まちの顔」となる施設として整備すべきではないか。

【都市建設】 竹の塚エリアにおける公共施設については、東口駅前市街地再開発事業により建築される建物の一部への移



代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
録画映像はこちらから▶



区政を

転の可能性も含め、慎重に検討を進めている。



地域住民に寄り添った開発指導を

【問】区は「足立区中高層建築物等の建築に係る紛争の予防及び調整条例」を制定し、建築紛争の予防と調整を図っている。

「（仮称）竹の塚二丁目計画新築工事」のように、白紙撤回された土地が事業者間で転売され、地元の声を一切聞かずに進められようとしている開発行為に對

足立区議会自由民主党

安心と未来を支える足立区

政の実現を目指して

自由民主党 杉本ゆう 議員



国際感覚を育む教育交流の実践を

【問】姉妹都市であるオーストラリア・ベルモント市との交流の意義は、英語学習にとどまらず、同世代との交流や異文化理解を通じて国際的な視野を育むことにある。区教育委員会は、ベルモント市との実現可能な教育交流事業についてどのような検討・研究を行い、観光交流協会とどのような連携を図ってき

たのか伺う。
【教育指導】観光交流協会やベルモント・シティ・カレッジの担当教員との交流を深め、電子

し、区は住民の総意を汲み、積極的に関与すべきではないか。

【建築】区としては、今回の事例に限らず、条例の趣旨を踏まえ、近隣住民等への丁寧な説明と対応を求めているが、まずは当事者間での協議を優先すべきと考えている。

しかし、協議が難航し、双方から申し出があった場合には、区も中立な立場から条例に基づく斡旋を行う等、事態の打開に向けて調整を進めていく。

なお、一度白紙撤回した土地を事業者間で転売することについては、計画が建築関連法令に反しない限り、区が計画の見直しや中止を指導する権限はないが、地域の声に寄り添い、丁寧に対応するよう要請していく。



メール等で直接やり取りする体制を整えたことで、円滑な情報交換が可能となった。

最先端技術で拓く地域公共交通

【問】自動運転バスは、運転士不足の解消策として重要な取り組みであり、区としても令和10

年10月のレベル4自動運転開始に向けた取り組みを着実に進める必要がある。そのためには、安全対策等に対する区民理解の促進が重要と考えるが、どのように取り組んでいくのか伺う。

【交通対策】全区民に向けて広報やSNSによる周知を始め、

実証運行開始前の本年10月頃には、実車両を活用した技術紹介や安全性に関する説明会等を実施する。実証運行開始後は1か月程度の無償試乗期間を設ける予定であり、自動運転技術に触れてもらうことで、安心して利用してもらえるよう努めていく。

認知症の人・家族を支えるために

【問】「足立区認知症とともに」いつまでもこのまちで条例」が本年4月に施行された。条例の理念を実現するため、重度認知症の人とその家族が安心して在宅生活を継続できるよう、支援体制の充実に向け、どのように取り組んでいくのか伺う。

【高齢者】チームで一貫したケアの提供を支援する「認知症ケアプログラム推進事業」を更に推進し、支援体制の強化を図る。今後は介護事業者同士の勉強会等を通じて当該プログラムの普及を進め、安心して在宅生活を継続できるよう取り組んでいく。

あらゆる方法で高齢者の見守りを

【問】単身高齢者が「無縁の最後」を迎えないためには、地域とのつながりを維持し、孤立を防ぐことが重要である。韓国ではAI技術を活用した高齢者の見守り施策が行われており、こうした先進事例も参考にしながら、孤立防止策をどのように取り組んでいくのか伺う。

【高齢者】

まずは、高齢者の相談先である地域包括支援センターへ早期につなげられるよう、広く地域住民に周知していく。

併せて、緊急通報システムや高齢者配食サービス等、もしもの時に気づいてもらえる環境を提供していくと共に、見守りサ

ビスへのAI技術の導入について今後の動向を注視していく。

地域との協働強化で防災力向上

【問】近年の激甚化・複合化する災害への即応や災害関連死の防止、区民・事業者・行政の責務を具体化するためには、総合防災訓練や避難所運営訓練の充実が不可欠である。避難所運営会議全体の底上げと訓練内容の充実に向け、庁内でのように連携し、支援や働きかけを行っていくのか伺う。

【危機管理】避難所運営の中心を担う町会・自治会の活動を日頃から支援する地域のちから推進部をはじめ、各部からの派遣職員等が全庁一丸となって連携・協力し、避難所運営を支援していく。今後も関係部署と連携を図りながら、避難所運営能力の底上げに向け、支援や働きかけを行っていく。

生成AI時代を生きぬくために

【問】生成AIの普及により、

地域を守る今後の自治体行政について物申す

自由民主党 渡辺 ひであき 議員



地域社会の再構築は待ったなし

【問】町会・自治会の加入率は減少の一途をたどっている。行政と議会が議論を重ね、限られた予算の中で加入率の低下に歯止めをかけるための方策を講じてきたが、十分な成果には至っていない。この現状に対し、今後どのような対策を講じていく

【地域】

町会・自治会から意見を聴きながら、電子回覧板の活

学習や情報収集の利便性が大きく向上している一方で、情報の真偽を見極め、自ら考え判断する力や情報モラルを養うことが重要となっている。学校現場において、これらの力をどのように育成していく考えなのか伺う。

【教育指導】実施してきた「情報モラル出前授業」において、偽情報や意図しない著作権侵害等、生成AIのリスクを学べるような内容の充実を図った。文部科学省や都が提供する動画等を活用し、情報モラル教育を広く展開することにより、情報を鵜呑みにせず、批判的に考察できる児童・生徒を育成していく。



【自助】の重要性を本気で伝えよ

【問】災害時は避難所にたどり着けば安心と考える人が多いが、人口70万人超に対し、避難所の受入可能人数は約15万人であり、現実との隔たりは大きい。

区民一人ひとりが自主的な命の守り方を考えられるよう促す行政の姿勢が必要と考えるが、区の見解を伺う。

【危機管理】

避難所での生活は決してホテルのような快適な環境ではなく、災害の規模によっては過酷な状況になることも伝えながら、区民一人ひとりの自助意識の醸成を図るため、分散避難、とりわけ在宅避難の重要性と必要性について、新たなリーフレットも活用し、引き続き区民へ周知していく。

区の未来を地域と共に歩むために

【問】区は、町会・自治会の理想の形をどのように考えているのか。

また、今後は地域や町会・自治会等との綿密な連携が不可欠であり、地域活動の担い手が重要となる中、不足する担い手の



偏在是正とネーミングライツ・TX東京駅延伸見据え



自由民主党 岡田将和 議員



偏在是正から区民を守るために
屋外広告の導入についても検討を進めている。

【問】国による不合理な地方税の偏在是正措置により、都からは18年間で約12兆円が流出し、足立区においても今年度の減収額は約231億円と試算されている。

今後、都区財政調整交付金が減額された場合、当区の税収減はどの程度見込まれるのか伺う。

【政策経営】現時点では税制改正の詳細が示されていないため、都区財政調整交付金への影響額を見込むことは困難である。

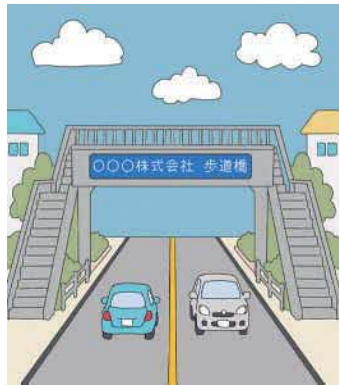
しかし、令和2年度の税制改正では約136億円の大規模な減収となり、区財政に大きな影響を与えたことから、都や特別区長会と連携し、国の動向を強く注視していく。

身近な施設にネーミングライツを

【問】区は「自立した稼ぐ力」の創出に取り組むべきである。ネーミングライツは今や道路や歩道橋、公園施設の池など、身近な公共インフラにも広がっている。民間企業が自らの活動と結び付けながら行政と共に地域を支え、住民にも喜ばれる「三方よし」のネーミングライツを目指すべきではないか。

【政策経営】ネーミングライツを導入する際には、区・企業・区民が「三方よし」の関係となるよう、民間企業が命名権をきつかけに地域へ貢献できる仕組みを検討している。

なお、区施設における屋内・



TX青井駅周辺の街づくり

【問】青井在住の区民から「駅

日本共産党足立区議団

物価高騰から暮らしを守り
住民の声が生きる区政に！

日本共産党 横田ゆう 議員



命と生活、事業を守る足立区へ

【問】ホルムズ海峡封鎖の影響で区民と事業者には、かつてない深刻な影響が生じている。物価高騰の影響を受けている事業者に対し、家賃やリース料、電気・ガス等の固定費や燃料費等への支援を行うべきではないか。

【産業経営】事業者が家賃やリース料、電気・ガス等での程度物価高騰の影響を受けているかを把握することは困難である。

命を守る分野へ手厚い支援を

【問】現在、麻酔薬や医療用手袋の入手が困難となっており、命に関わる医療・福祉分野への支援は急務である。昨年度まで

前にはスーパードも何もない」という切実な声を聞いた。築50年の都営青井三丁目アパートなど周辺の都営住宅の建て替えを、青井駅前活性化の最大の好機と捉え、区が主体的に明確なビジョンを描き、商業施設等を備えた「生活の中心地」を創るべきではないか。

【建築】青井駅周辺の都営住宅については、都による建築計画の検討開始には至っていない。今後、都営住宅の建て替え時に駅前にもふさわしい「生活の中心地」に資する創出用地を設けられるよう、区と都住宅政策本部が実施している協議会の機会を捉えて、都に働きかけていく。

【学校運営】開かれた学校づくり協議会の一部の委員や保護者説明会での統合に対する反対意見、1千200筆の反対署名の提出について、区として真摯に受け止めている。

一方で、「統合やむなし」や「区のスケジュールどおりに進めてほしい」との意見もあることから、今後とも将来の子どものための教育環境向上のため、適正規模・適正配置事業について統合地域協議会の場で、様々な意見を伺いたいと考えている。

【問】区議会は平成29年に「日暮里・舎人ライナーの運輸サービスの改善を求める意見書」を議決し、5両編成から6・7両編成への増結による混雑緩和を求めた。区としても、都の責任

【政策経営】区内の介護・障がい福祉サービス事業者や教育・保育施設事業者に対する特別給付金の支給を補正予算案として今定例会に提出した。

区医師会からは、人材確保に関する支援の要望があるため、看護師の再就職を支援する潜在看護師人材確保事業に取り組んでおり、現時点では医療用具を直接支援する考えはない。今後

も各団体と緊密に意見交換を行

いながら、支援のあり方を継続的に見極めていく。

地域の声を反映した学校運営を

【問】区は、昨年4月に小・中学校の適正規模・適正配置のガイドライン案を公表し、学校統廃合を進めようとしているが、5月に開催された竹の塚中学校の開かれた学校づくり協議会では3名が反対意見を表明しており、委員の8割が統合反対の署名を行っている。同協議会や地域の声を無視してよいのか。

【学校運営】開かれた学校づくり協議会の一部の委員や保護者説明会での統合に対する反対意見、1千200筆の反対署名の提出について、区として真摯に受け止めている。

一方で、「統合やむなし」や「区のスケジュールどおりに進めてほしい」との意見もあることから、今後とも将来の子どものための教育環境向上のため、適正規模・適正配置事業について統合地域協議会の場で、様々な意見を伺いたいと考えている。

【問】区議会は平成29年に「日暮里・舎人ライナーの運輸サービスの改善を求める意見書」を議決し、5両編成から6・7両編成への増結による混雑緩和を求めた。区としても、都の責任

【政策経営】区内の介護・障がい福祉サービス事業者や教育・保育施設事業者に対する特別給付金の支給を補正予算案として今定例会に提出した。

区医師会からは、人材確保に関する支援の要望があるため、看護師の再就職を支援する潜在看護師人材確保事業に取り組んでおり、現時点では医療用具を直接支援する考えはない。今後

も各団体と緊密に意見交換を行

幸せ効果の交通充実と学校潰さず子育て集まる区へ



日本共産党 山中ちえ子 議員



のもと抜本的な改善を図るよう、強く要望すべきではないか。

【交通対策】区議会による意見書提出後、混雑緩和策に関する要望を継続して行っており、現在バスを活用した実証実験の効果検証の取りまとめを都と行っている。引き続き混雑緩和策を協議すると共に、抜本的改善についても都に要望していく。

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留



子どもを守るスポーツ指導体制へ

【問】学校開放利用団体が剣道の活動中に児童を木刀で叩き、けがをさせた事実を受け、区は再発防止対策として年1回の指導者向け研修会の開催と相談窓口の設置を決めたが、本年2月の研修会参加者は51名にとどまった。開催回数を増やすと共に参加を義務付けるべきではないか。

【地域】現在、学校開放事業審議会において指導者の資質向上について議論している。答申を受領後、抜本的な具体策を第3回定例会中の区民委員会で報告できるように、検討を進めていく。

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

制度は「住民主体」を掲げているが、予算の枠組みが欠如している現状は地域協議会を疲弊させ、持続的な運営を不可能にしかねない。制度改正にあたり、地域協議会に対する適切な予算措置を盛り込むべきではないか。

【問】杉並区の地域公共交通計画では、「事業採算性だけでなく、他分野へ及ぼす影響も含めた公共交通の再評価が必要となっている」と掲げており、車両を重

要備品として区が購入し、運行事業者へ無償提供している。足立区においても、「クロスセクター効果の評価が重要である」と位置付け、他分野への波及効果を評価指標に加えてはどうか。

【交通対策】①運行事業者へ支払う運行経費と地域協議会へ支払う活動経費の合計額は、月当たり150万円を上限としているが、地域協議会の活動に対する支援額の拡充について検討している。

②クロスセクター効果を直ちに指標に加えることは困難であるが、他自治体の分析方法や運用状況等を確認すると共に、学識経験者の意見を伺いながら、他

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

【問】①「花畑ぐるりん」のチラシ作成や時刻表の調整、停留

分野への波及効果の評価・分析方法等を検討していく。

多世代が住み続けられる花畑へ

【問】花畑地域では、桑袋ビオトープのリニューアルや都営住宅建て替えによる創出用地の活用等、多世代が住み続けられるまちづくりの機会が満載だ。

しかし、区は人口減少の不安を煽り、学校統廃合案を示し、多くの反対の声を顧みることなく強行突破を図ろうとしているが、独善的な統廃合案は抜本的に見直すべきではないか。

【学校運営】学校統合に対する反対意見があることは理解しているが、多くの人に理解を得られるよう、保護者説明会等での丁寧な説明に努めている。したがって、計画案の抜本的な見直しは考えていない。



是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）

実態なき物価高・消費喚起策からの脱却を！

是々非々の会 富田けんたろう 議員



名ばかりの消費喚起策に物申す

【問】①レシートde商品券事業で申請されたレシートの大半は、券を使用できない中小店舗も多く、これでは中小店舗への消費喚起や事業者支援につながっていないのではないか。

【問】①レシートde商品券事業で申請されたレシートの大半は、券を使用できない中小店舗も多く、これでは中小店舗への消費喚起や事業者支援につながっていないのではないか。

解説

* クロスセクター効果：地域公共交通の充実がもたらす多面的な効果が、他の分野の公的支出をどれだけ減らしているかを測定して評価する考え方

②現状のスキームでは、区内中小店舗での消費喚起につながっているのか不明確である。事業目的の見直しも含め、事業を再構築すべきではないか。

【産業経済】①レシートを集めてもらうために対象店舗での購入を促し、消費を喚起した結果、参加事業者の約7割が「売り上げが上がった」と回答しており、事業者支援につながっていると認識している。

一方、区内共通商品券の使用可能店舗が増えることで、本事業の効果は更に高まると考えている。このため、商店街非加盟店舗への加入勧奨については、商店街振興組合連合会と共に次回事業実施までに検討していく。

②事業を大きく見直す予定はないが、経費やスキーム等は都度改善や工夫が必要であると認識している。対象店舗や申請した人の意見をまとめた上で、方向性を検討していく。



危険ごみの回収拠点を拡充せよ

【問】リチウムイオン電池の不適切な廃棄を起因とするごみ収集車の火災事故等が問題となっているが、区が自ら回収する拠点は2施設にとどまる。墨田区では区役所や出張所等15か所に回収拠点を設けているが、当区も大幅に拡充すべきではないか。

【環境】本年4月から回収を開

始した学びピア21の4階にある環境情報プラザでは、消火剤付きの鉄製容器に保管する安全対策を講じている。その実績や他自治体施設における安全対策等を参考にしながら検討していく。

足立にアーバンスポーツの施設を

【問】スケートボード等のアーバンスポーツは、子どもたちにとって身近なスポーツとなつて

安全は後回しか 綾瀬のビル風と中国製EVバス問題



是々非々の会

へんみ 圭二 議員



駅前のビル風から地域住民を守れ

【問】綾瀬駅東口の「シティタワー綾瀬」周辺の地域住民から、「ビル風で転んだ」「怖くてベ

ビーカーで通れない」等の意見が繰り返し寄せられており、安心・安全な交通環境とは言えない状況である。区としても風速測定や風環境調査を実施し、実態把握を行うべきではないか。

また、事業者は植栽による防風対策を実施しているとしているが、追加対策を直ちに実施するよう求めるべきではないか。

【都市建設】風速測定や風環境調査は、総合設計制度に基づき事業者が主体的に実施し、本年12月頃に都へ報告することとなっている。このため、区が主体的に実施する考えはなく、ビル風対策を事業者に前倒しで求める考えもない。

安全を最優先とした公共交通を

【問】昨年11月に「はるかぜ6号」の車内事故が発生し、乗客が手首および大腿骨を骨折する重傷を負った。区は本件事故を

おり、周辺自治体ではパーク整備が急速に進んでいる。

一方、当区には練習できる場所がなく、具体的な施設候補地の選定に向けた検討を進めているのか伺う。

【地域】区立公園及び都立公園から候補地を絞る作業を進めており、必要に応じて関係機関と協議を進めていく。

運転士の運転ミスが原因であると結論付けたが、当該車両がリコール対象であったことが判明している。

区は、本年4月21日に当該EVバスの使用休止を発表した後、代替車両が確保できるまで運行を継続しているが、代替車両の確保という運行上の都合を区民の安全確認より優先していないと明確に言えるのか、区の認識を伺う。

【交通対策】当該車両の使用休止発表後も代替車両が確保できるまで運行を継続している理由は、事故が車両に起因するものではなく、日常点検において不具合が確認されていないためである。



都民ファースト・無所属の会

ドッグラン整備と

ペット同伴避難の推進



都ファ・無所属

中島こういちろう

議員



ドッグラン整備をさらに前へ

【問】区内各地で、ドッグラン整備を求める声があり、区は新田地域で新たなドッグラン整備の検討を進めているが、現在の検討状況と今後の方針を伺う。

【道路公園】新田わくわく♡水辺広場での試行設置に向けて、公園利用者や周辺住民へアンケートを行う準備を進めている。概ね賛同が得られた場合は、来年度にドッグラン整備と試行運用ができるよう進めていく。

愛するペットと一緒に避難を

【問】区は「ペット同行避難ガイドライン」を策定し、避難所における同行避難の仕組みづくりを進めてきたが、ペットの特性により同行避難が困難な場合もある。区内大学や関係団体等に協力を呼びかけ、ペットと同行して避難できる施設の確保に向けた取り組みを進めるべきと考えるがどうか。

【危機管理】帝京科学大学や獣医師会との協議により、現時点ではスペースの確保や衛生上の観点から難しいとの判断に至っている。引き続き、先進自治体の事例を参考にしながら、ペットとの同室避難を検討していく。

図書と親しむ新たな場を千住に

【問】千住大橋駅前用地の新施設には、図書館機能の一部複合化したカフェや、本に親しめる

無会派

介護保険料値上げ阻止へ！

弥生小統廃合問題について



無会派

土屋のりこ

議員



特別支援教育をアップデートせよ

【問】オールインクルーシブへと舵を切るために、国や都の教職員の加配定数を最大限活用するための具体策はあるのか。

また、学校統合や校舎改築等の際、ハード・ソフト両面への工夫や合同授業の日常化を図るモデル校を設置してはどうか。

【げんき】加配定数も含めた具体的なアプローチ方法やモデル校設置について、特別支援教育検討委員会の中で検討していく。

包括的性教育を推進せよ！

【問】就学前施設において、包括的性教育ガイドラインの策定や保育士向けの研修等を試験的に導入・検証してみてもどうか。

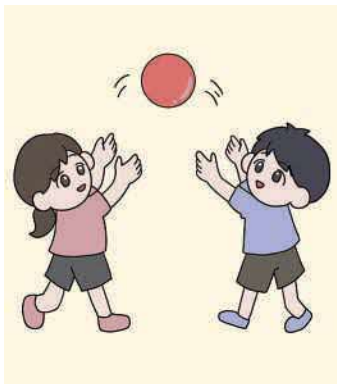
【子ども】「生命（いのち）」の安全教育」の取り組み方針を見直すと共に、年2回の人権研修において民間園の先進事例を盛り込むなど工夫していく。

区民目線で介護問題を考えよ！

【問】①来年4月の次期介護報酬改定まで、区独自の支援金や差額補填を行うべきではないか。

②介護保険給付費準備基金の残高と保険料上昇抑制の具体的な見通し、保険料の更なる引き下げを目指す決意について伺う。

【高齢者】①区独自の差額給付は考えていないが、今年度上半期分の特別給付金予算を本定例会に計上した。下半期分につ



少子・過疎化を食い止めるために

【問】①中央本町地域において、街の将来像をプランニングすることが大事だと考えるがどうか。

②未利用地を暫定活用するソフト面での事業を行い、憩いの空間等の創出を求めるがどうか。

③小規模公園等を活用するソフト面での事業を行い、気軽に憩える空間を創出してはどうか。

【都市建設】①今年度末に向け、街の将来像をプランニングする上での上位計画となる都市計画マスタープランを改定中である。

第2回定例会での
議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◆令和8年度足立区一般会計補正予算（第2号）

補正額 35億6千230万円

予算総額 3千733億

9千386万9千円

（日本共産党足立区議団より賛成討論あり）

◆令和8年度足立区介護保険特別会計補正予算（第1号）

補正額 11億3千431万4千円

予算総額 743億8千895万9千円

◆令和8年度足立区一般会計補正予算（第3号）

補正額 1億3千626万6千円

予算総額 3千735億

3千13万5千円

◆足立区住宅・建築物耐震助成条例の一部を改正する条例

耐震診断において再診断の助成期限を撤廃するもの

◆足立区立校外施設条例の一部を改正する条例

足立区立鋸南自然の家を廃止するもの

（日本共産党足立区議団より反対討論あり）

◆足立区立校外施設条例の一部を改正する条例

足立区立鋸南自然の家を廃止するもの

（日本共産党足立区議団より反対討論あり）

◆その他の議案

◆権利の放棄について

図書館システムで管理している未返却図書資料に関する返還請求権を放棄するもの

◆足立区介護保険事業者支援施設の大規模改修工事の実施に関する基本協定の締結について

協定金額 10億円（負担上限額）

相手方 社会福祉法人聖風会

工事期間 協定締結の日から令和11年3月31日

◆債権の放棄について

足立区生業資金貸付金の債権を放棄するもの

◆西新井第二小学校全体保全計画にかける外壁改修その他工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億9千370万円

相手方 株式会社丸中工務店

◆舎人第一小学校外壁改修その他工事（一期）請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億1千230万円

相手方 株式会社ハヤカワ

◆保木間小学校校庭改修工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億9千920万円

相手方 誠和光建株式会社

◆入谷中学校全体保全計画にかける内装改修その他工事（二期）請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億8千600万円

相手方 太和工業株式会社

◆竹の塚保健センター冷温水発生機改修その他工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億4千840万2千円

相手方 正和工業株式会社

◆東六月町ひまわり作業所大規模改修建築工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札

契約金額 2億9千425万円

相手方 株式会社似鳥工務店

◆起震車の購入について

契約方法 指名競争入札

契約金額 8千118万円

相手方 飛鳥特装株式会社

◆区立小中学校児童・生徒・教職員向け災害備蓄用リスフックキー等の購入について

契約方法 指名競争入札

契約金額 3千134万185円

相手方 船山株式会社

◆学校給食室設備（炊飯器外）の買い替えについて

契約方法 指名競争入札

契約金額 4千386万9千375円

相手方 イズミ商事株式会社

◆学校給食室設備（回転釜及び付属品）の買い替え（千寿本町小学校外7校）について

契約方法 指名競争入札

契約金額 5千830万円

相手方 タニコー株式会社

◆学校給食室設備（回転釜及び付属品）の買い替え（西新井第二小学校外5校）について

契約方法 指名競争入札

4千917万円

相手方 株式会社マルゼン

足立営業所

◆学校給食室設備（熱風消毒保管庫）の買い替え（足立小学校外3校）について

契約方法 指名競争入札

契約金額 6千730万9千円

相手方 株式会社新郷厨房

◆学校給食室設備（熱風消毒保管庫）の買い替え（鹿浜第一小学校外5校）について

契約方法 指名競争入札

契約金額 4千345万円

相手方 株式会社オーキン

◆学校給食室設備（食器洗浄機外）の買い替えについて

契約方法 指名競争入札

契約金額 6千187万5千円

相手方 イズミ商事株式会社

◆学校給食室設備（コンベクションオーブン外）の買い替えについて

契約方法 指名競争入札

契約金額 3千353万9千円

相手方 有限会社中田屋

◆（仮称）千住大川端地区（A工区）開発における道路整備に関する負担協定（令和8年度 土壌汚染対策等工事）

協定金額 3億5千万円

相手方 ①東京製鐵株式会社
②岡田商事株式会社
③東武鉄道株式会社

工期 協定締結の日から令和9年3月31日

◆令和7年度足立区一般会計繰越明許費繰越計算書

令和7年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告

◆足立区中小企業者等賃上げ応援助成金条例

区内中小企業者等に対して中小企業者等賃上げ応援助成金を支給することにより、物価高騰を上回る賃上げ及び人材確保の推進を図るもの

（日本共産党足立区議団より否決に反対の討論あり）

みなさんからの請願・陳情

不採択としたもの

◆足立ブランド認定と認定企業への支援の仕組みの改善を求める陳情

◆2026年度の国民健康保険料を値上げせず、負担を軽減することを求める陳情

農業委員会委員の任命に同意

農業委員会委員について、区長から任命の同意が求められ、議会はこれに同意しました。

農業委員会委員

馬場 博文 芦川 進

牛込 聖英 鹿濱 徳雄

寶谷 実 横井 善彦

鈴木 博利 横山めぐみ

石山 邦彦 石鍋 守

以上10名

告するもの（35億722万1千円）

議員提出議案

可決したもの

◆東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

伊藤のぶゆき議員を推薦するもの

否決したもの

◆足立区中小企業者等賃上げ応援助成金条例

区内中小企業者等に対して中小企業者等賃上げ応援助成金を支給することにより、物価高騰を上回る賃上げ及び人材確保の推進を図るもの

（日本共産党足立区議団より否決に反対の討論あり）

みなさんからの請願・陳情

不採択としたもの

◆足立ブランド認定と認定企業への支援の仕組みの改善を求める陳情

◆2026年度の国民健康保険料を値上げせず、負担を軽減することを求める陳情

農業委員会委員の任命に同意

農業委員会委員について、区長から任命の同意が求められ、議会はこれに同意しました。

農業委員会委員

馬場 博文 芦川 進

牛込 聖英 鹿濱 徳雄

寶谷 実 横井 善彦

鈴木 博利 横山めぐみ

石山 邦彦 石鍋 守

以上10名

意見の分かれた議案（27件中3件）

その他の議案（24件）は全会一致で可決されました。

議 案 件 名	議決結果	自 民										公 明										共 産			是 非			都ファ			無派	無派	無派	無派								
		白石正輝	吉岡茂	渡辺ひであき	かねだ正	鹿浜昭	工藤てつや	ただ太郎	伊藤のぶゆき	くらい実	杉本ゆう	しばや竜一	岡田将和	小泉ひろし	たがた直昭	いいくら昭二	長井まさのり	岡安たかし	くぼた美幸	佐々木まさひこ	吉田こうじ	さの智恵子	石毛かずあき	水野あゆみ	太田せいいち	ぬかが和子	はたの昭彦	山中ちえ子	横田ゆう	小林ともよ	西の原ゆま	おぐら修平	へんみ圭二	加地まさなお	富田けんたろう	中島こういちろう	佐藤あい	川村みこと	市川おさと	土屋のりこ	高橋まゆみ	野沢てつや
足立区立校外施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
（仮称）千住大川端地区（A工区）開発における道路整備に関する負担協定（令和8年度 土壌汚染対策等工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議員提出 足立区中小企業者等賃上げ応援助成金条例	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団
是非…是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲） 都ファ…都民ファースト・無所属の会 無派…無会派
※○…賛成 ×…反対

委員会活動

委 員 会 名	日 程	主な内容（件数）				
		審 査			報 告	そ の 他
		議 案	請 願	陳 情		
総 務 委 員 会	4月14日(火)		1	1	17	
	6月 5 日(金)	1				
	6月25日(木)	17	1	1	19	
	7月 7 日(火)	1				
区 民 委 員 会	4月14日(火)			5	16	
	6月 5 日(金)	1				
	6月26日(金)	2		5	12	
産 業 環 境 委 員 会	4月15日(水)	1		5	14	
	6月30日(火)			5	19	
厚 生 委 員 会	4月15日(水)		2	2	16	
	6月30日(火)	2	2	4	16	
建 設 委 員 会	4月16日(木)			3	10	
	6月 5 日(金)	2				
	7月 1 日(水)	2		3	13	
文 教 委 員 会	4月16日(木)		4	4	11	
	7月 1 日(水)	1	4	7	18	
議 会 運 営 委 員 会	5月13日(水)					第 1 回臨時会について
	6月 4 日(木)					第 1 回臨時会について
	6月19日(金)					第 2 回定例会について
	6月29日(月)					
	7月 6 日(月)					
総 合 交 通 対 策 調 査 特 別 委 員 会	4月20日(月)				5	
	7月 2 日(木)				13	
子 ども・子 育 て 支 援 対 策 調 査 特 別 委 員 会	4月20日(月)		2	1	4	
	7月 2 日(木)		2	2	14	
災 害・オ ウ ム 対 策 調 査 特 別 委 員 会	4月21日(火)				4	
	7月 3 日(金)			2	8	
エ リ ア デ ザ イ ン 調 査 特 別 委 員 会	4月21日(火)			1	7	
	7月 3 日(金)			1	8	
議 会 基 本 条 例 制 定 特 別 委 員 会	4月22日(水)					条 例 案 の 検 討 に つ い て
	7月 6 日(月)					条 例 案 の 検 討 に つ い て パブリックコメントの 実施について

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員5名が表彰されました

特別表彰(在職35年以上)

一般表彰(在職15年以上)

ぬかが 和子 議員

鹿浜 昭 議員

はたの 昭彦 議員

工藤 てつや 議員

ただ 太郎 議員

足立区議会議席図

足立区議会自由民主党

足立区議会公明党

日本共産党足立区議団

是々非々の会(維新・参政・無所属・立憲)

都民ファーストの会 足立区議団

無会派

事務局長席

議長席

演壇

3 野沢 てつや

2 加地まさなお

1 市川 おさと

14 くじら い実

13 杉本 ゆう

12 しばや 竜一

11 岡田 将和

10 水野 あゆみ

9 太田せいいち

8 富田けんたろう

7 川村 みこと

6 へんみ 圭二

5 小林 ともよ

4 西の原 ゆま

28 工藤 てつや

27 ただ 太郎

26 伊藤のぶゆき

25 欠員

24 佐々木まさひこ

23 吉田 こうじ

22 さの 智恵子

21 石毛がすあき

20 欠員

19 中島こういちろう

18 佐藤 あい

17 欠員

16 横田 ゆう

15 山中 ちえ子

45 白石 正輝

44 吉岡 茂

43 渡辺ひであき

42 かねだ 正

41 鹿浜 昭

40 小泉 ひろし

39 たがた 直昭

38 いいくら 昭二

37 長井まさのり

36 岡安 たかし

35 くはた 美幸

34 高橋 まゆみ

33 土屋 のりこ

32 おくら 修平

31 欠員

30 ぬかが 和子

29 はたの 昭彦

令和8年熊本地震義援金を
熊本県東京事務所へお届けしました

令和8年7月28日に熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

足立区議会は8月12日に熊本県東京事務所を訪問し、全議員からの義援金50万円を贈呈するとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を祈る気持ちをお伝えしました。



熊本県東京事務所での義援金贈呈の様子



ジュニアページ



◀ジュニアページはこちらから

小学校高学年・中学生の皆さんに、議会や選挙制度に対する理解と関心を高めてもらえるよう、「足立区議会ジュニアページ」を開設しています。区議会ガイドブック「みんな知ってる?足立区議会」のデータ版を閲覧することができますので、ぜひご覧ください。

区議会は何をすところ？

選挙で区長を選ぶ

区民

選挙で議員を選ぶ

区民のために仕事を

区議会

提案する

条例や予算など

賛成・反対を決める

わかりやすく

こんな疑問も解説

区議会ってそもそも何すところ？

選挙のことも書いてあるんだね！

選挙の大切な4つのルール

普通選挙

選挙権の条件を満たせば、財産や性別などに関係なく、誰でも選挙権をもつことができます。

秘密選挙

投票用紙には自分の名前を書かないため、誰に投票をしたのか他の人に知られることはありません。

直接選挙

本人が直接投票します。特別な事情がない限り、誰かに代わって投票することはできません。

平等選挙

一人ひとりの一票の重みは同じです。

皆さまの

議会基本条例（案）

ご意見募集

します

募集期間

2026 8/31_月 ⇨ 9/30_水

政治倫理

開かれた議会

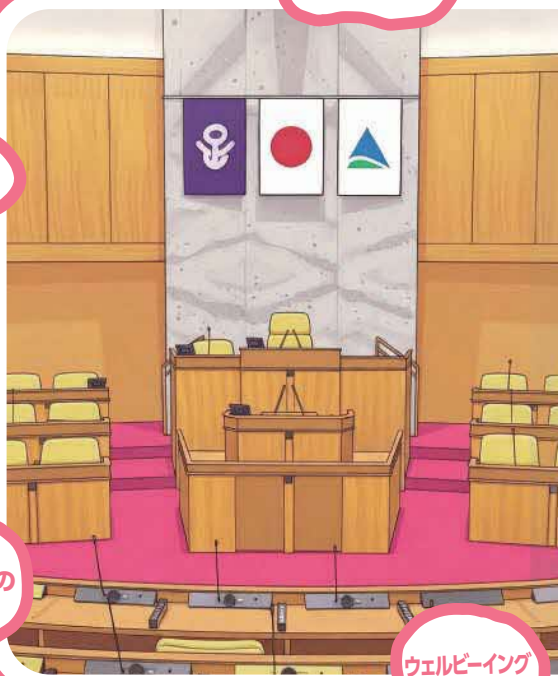
区民意見の反映

議会改革の推進

区長等との関係

ウェルビーイングの向上

情報公開の推進



「議会基本条例」ってなに??

議会基本条例は、議会や議員の活動ルール、区長との関係など、議会に関する基本的な決まりを定めるものであり、区民の幸せや暮らしの豊かさの向上に役立てることを最終的な目的としています。

公表方法および公表場所

意見を提出できる人

意見の提出方法

意見の提出様式

- 区議会のホームページへの掲載
- 区議会事務局（区役所本庁舎中央館6階）での閲覧および配布
- 区民事務所、中央図書館・地域図書館、生涯学習センター・地域学習センター、住区センター、区政情報課（区役所本庁舎中央館2階）での配布

- 本区に居住、勤務または在学する方
- 本区に事務所または事業所を有する個人、法人、その他の団体
- 施策等の案に直接的な利害関係を有する方

意見の提出方法

- 窓口への持参（庁舎開庁日の午前8時30分から午後5時までに
ご持参ください）
- 郵送（募集期間末日までの消印のものを有効とします）
- ファクシミリ
- 意見受付フォーム（オンライン申請システム）

意見の提出様式

- 様式の指定はありません（様式自由）。
- 「意見を提出できる人」の要件を確認するため、住所および氏名または名称（法人や団体の場合は代表者氏名も明記）は必ず記載してください。記載がないとパブリックコメントとして受け付けることができません。
- 題名に“パブリックコメント「足立区議会基本条例」への意見”とご記入ください。
※意見を提出された方の住所・氏名・名称・代表者名は公表しません。

【担当および郵送先】足立区議会事務局議事係 電話：03（3880）5797
住 所：〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1 FAX：03（3880）5617



◀ 条例（案）や意見の提出方法はこちらから